

事業所名

児童通所支援事業所りらく城西

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和6 年

11 月

1 日

（別添資料1）

法人（事業所）理念

●体を動かすのが苦手
●自分の思いを人に伝えるのが苦手
●考えをまとめるのが苦手
●不注意と言われる
●落ち着きがないと言われる
私達はこのような苦手な部分を抱えながら、日常生活に困り感を持っているお子様たちにとっての「心地よい居場所」であることを目指して活動しています。
そして、保護者様やご家族が日々感じていらっしゃる「出掛けたり、遊ばせたりといった経験をさせてあげられる場所がない」「どのような療育を進めてたら良いかわからない」「子育ての悩みを聞いてくれる人がいない」といったお悩みにも、誠心誠意ご支援させていただきながら、当事業所がお子様たちや保護者様にとっての頼れる「地域資源」になれるように努めて参ります。

支援方針

・利用児童様の楽しさと意欲を大切に、ご成長に必要な支援行なって参ります。
・利用児童様が主体的に行動できるような、構造化を意識した活動環境づくりを行います。
・お子様の身辺自立の確立や自己肯定感の醸成、ご卒業後の就労までを見据えて了適切な支援を行って参ります。

営業時間

平日 11時00分～20時00分
休日 9時00分～18時00分
長期休業日 9時00分～18時00分

送迎実施の有無

あり なし

支 援 内 容

健康・生活

・自立した生活に必要な、基本的な生活スキルの習得を目指す活動
◎定期的なクッキング活動（実施例：ホットケーキ作り、カレー作りなど）◎清掃スキル活動（使ったものを整理整頓、床拭きや掃除機の使い方の練習等）◎食事マナーの習得練習（箸や食器の使い方の練習や食事マナーの習得、後片付けの仕方等）◎身だしなみ・整容の習得（日々の通所の中で適切な身だしなみの理解について支援していきます）◎トイレトレーニング（必要なお子様には定期的なトイレトレーニングを行っています）

運動・感覚

・スポーツや運動を通じて、基礎的な体力や運動能力を養う活動
◎ボール遊び（キャッチボールやサッカー、バスケボール、バドミントン等）◎筋力・体幹トレーニング（綱遊び、フランスボール、トランポリン等）◎サーキットトレーニング（複数の運動を組み合わせて、バランス感覚や持久力を養います）◎特別支援学校のお子様向けの支援課題活動（バドミントンやボクシング、サッカー等）の練習課題

認知・行動

・知識や認知能力を刺激して、学習の土台や集中力を高める活動
◎微細活動（パズル、工作、洗濯ばさみ）◎ボードゲームやカードゲーム（複数人で行うゲームを用いて理解力やコミュニケーション力も併せて学びます）◎想像支援（活動スケジュールを絵カード等を使ってわかりやすく提示して活動に臨みます）◎屋外活動やイベント活動（外出支援を行いながら交通ルールや社会生活マナーの理解を支援します）

言語コミュニケーション

・ご自分の思いや考えを表現し、自己肯定感を高める活動
◎絵画や工作活動（季節ごとの製作活動等）◎活動の感想や日々の出来事の発表（帰りの会等で感じたことや楽しかったことを発表して気持ちの表出の練習を行います）◎音楽やリズム活動（楽器の演奏やダンス活動）◎非言語コミュニケーションを活用した活動（絵画の難しいお子様向けに絵カード等を使ってコミュニケーションの幅を広げる活動を行います）

人間関係社会性

・ソーシャルスキルトレーニングを行って、社会ルールや対人マナーへの理解を練習する活動
◎ソーシャルスキルトレーニング（R機器と専門プログラムを使って気持ちの表出や理解、対人マナーについて学習します）◎グループ活動（集団での活動を通じて対人マナーや集団ルールを学びます）◎挨拶の練習や言葉使いの支援（始めの会の発表を通じて理解を深めます）

家族支援

・保護者様やご家族との面談（年1回以上）
・ご兄弟姉妹とお子様の関係相談や関係機関との連携

移行支援

・進学先、就学先との事前の情報共有
・就労移行支援事業所等の他事業所との事前の情報共有

地域支援・地域連携

・関係機関との連携（相談支援事業所・学校・他の放課後等デイサービス等）
・地域で行われる行事への参加

職員の質の向上

事業所毎の内部研修・外部講師を招いての全体研修

主な行事等

・季節毎の屋外活動やイベント行事活動
・公共施設での体験活動
・お子様のご成長段階に応じた、買い物支援や施設体験活動